一般質問の質問者順番と質問事項

（令和２年　第４回定例会）

質問順位	４　　１２番議員　　松　石　信　男	
質問事項１	新型コロナ感染拡大防止と暮らし・営業の支援について	
質問の要旨	新型コロナの新規感染者が２千人を超えるなど、全国で感染者が拡大、第３波を迎えるもとで、町民の命と暮らし・営業を守る取組はいよいよ正念場を迎えている。追加の暮らしと営業の支援策を提案し、見解を求める。	
具体的な質問及び質問の相手	（１）　新型コロナ感染拡大防止について ア　新型コロナの特徴は、無症状の感染者を通じて感染が広がっていることにある。検査の現状と今後の拡大防止策は イ　町が実施する新型コロナ抗体検査の目的は ウ　クラスターが発生すると大きな影響が出る施設（病院、介護・福祉施設、保育園、学校、学童保育など）の「社会的検査」はどうなっているのか （２）　暮らしと営業の支援について ア　コロナ禍の基山町の支援事業の進捗と予算執行状況について （ア）　プレミアム付商品券の販売、中小企業者事業継続緊急支援事業、緊急雇用マッチング事業 （イ）　国保税、介護保険料、後期高齢者医療保険料の減免件数及び生活福祉資金の貸付件数は イ　新型コロナの第３波を迎え支援策の継続が必要だが、どのように検討しているのか ウ　支援策を提案し見解を求める （ア）　新型コロナ収束までの給食費半額補助 （イ）　新型コロナ対応の非常勤職員（会計年度任用職員）の雇用 （ウ）　基山町出身の大学生等への学費、生活支援の支援金の給付 （エ）　飲食店への感染防止対策への支援、中小企業者事業継続緊急支援の継続を	町　長 町　長

一般質問の質問者順番と質問事項

（令和２年　第４回定例会）

質問順位	４　　１２番議員　　松　石　信　男	
質問事項２	町民の暮らしから見た地方再生と第２期地方創生総合戦略の方向性について	
質問の要旨	日本の人口が減少を迎え、少子高齢化が先行する地域における自治体の消滅も予想される中で、東京一極集中の是正と減少局面からの脱却を掲げた地方創生政策「第１期まち・ひと・しごと創生総合戦略」が終了し、第２期がスタートした。第１期の成果と第２期総合戦略の方向性を問う。	
具体的な質問及び質問の相手	（１）　第１期の国の地方創生交付金を受けた事業の検証結果はどうか	町　長
	（２）　人口減少と定住促進には①関係人口を増やすこと②女性人口を増やすことが重要と思うが、計画はどうか	町　長
	（３）　女性活躍のための、子育て環境の整備との連携はできているのか	町　長
	（４）　総合戦略の基本目標に「結婚・出産・子育ての希望をかなえるまちづくり」とある。理想の子どもの数２人以上を持たない最大の理由は「子育てや教育にお金がかかる」ことにあり、経済的な支援計画が必要ではないか	町　長
	（５）　企業版ふるさと納税の活用策は、何かあるのか	町　長
	（６）　地域資源で、地域の「ひと」が「しごと」を創り出す計画は何か	町　長
	（７）　デジタル改革に対する準備の予算化について、どう考えているのか	町　長
	（８）　ウィズコロナ、ポストコロナの時代を迎え、総合戦略の見直しが必要ではないか	町　長